

《後期》

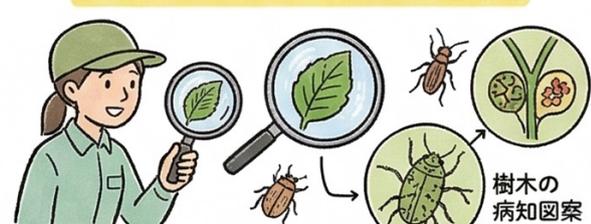
以下の4日間の現地実習の内、ご自身の目的に合わせて講座を選択してください。
 基本的な造園施工の技術・ノウハウ・きめ細かさを体感する(体験して経験する)ことができるはずです。

時刻	8	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月日	15	50	0	30	0	15	30	0	15	30	45
9月1日(火)	受付・注意事項説明	9:00~10:15 樹木の病害診断と対策・座学 金子繁 (元)森林総合研究所関西支所長 場所:マークワンつくば	休憩	10:30~11:45 樹木の虫害診断と対策・座学 北島博 (国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所 企画部研究企画科科長 場所:マークワンつくば	昼食 (45分)	全員バス移動	13:00~16:15 樹木の病害・観察実習 金子繁 樹木の虫害・観察実習 北島博 2班に分かれ2回同時開催 場所:筑波実験植物園	~16:30 全員バス移動			
9月2日(水)	受付・注意事項説明	9:00~10:15 植栽基盤の調べ方・座学 牧隆 (MAKI樹木医事務所) 場所:マークワンつくば	休憩	10:15~11:30 土壌改良の方法・座学 鈴木信晶 (東光園緑化株式会社) 場所:マークワンつくば	昼食 (45分)	全員バス移動	13:00~14:45 (実習)長谷川式等調査機器実習 牧隆・澤田健二 (MAKI樹木医事務所・ダイトウテクノグリーン㈱) 場所:(有)古平園 圃場	休憩	15:00~16:00 (実習)土壌改良実習 (ダガー・掘竹工法) 鈴木信晶 場所:(有)古平園 圃場	16:15~17:00 エアースコップ実演 古谷孝行 (フムヤ緑販㈱) 場所:古平園	全員バス移動
9月3日(木)	全員バス移動	9:00~12:30 樹木剪定実習 古平 貞夫・古平 亘 (有)古平園 場所:(有)古平園 圃場			昼食 (60分)		13:30~17:00 樹木移植実習 成田 信治・古平 亘・野口 淳 (株)山本造園・(有)古平園・(一財)日本緑化センター) 場所:(有)古平園 圃場				全員バス移動
9月4日(金)	受付・注意事項説明	9:00~11:30 樹木の安全点検の方法・座学 谷内 繁 (中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京㈱) 場所:マークワンつくば	11:30~12:00 点検実施時の安全作業 高村 聡 場所:マークワンつくば	昼食・移動 (60分)		13:00~15:45 樹木の安全点検実習 谷内 繁 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京㈱ 柏崎 智和 ㈱ネクスコ東日本エンジニアリング 菊池 秀典 西日本高速道路エンジニアリング九州㈱ 場所:つくば市 研究学園駅前公園	移動	16:00~17:00 実習の振り返り 質疑応答 場所:マークワンつくば			



9月1日(火)

樹木の診断 & 観察



9:00~16:15
場所:マークワンつくば / 筑波実験植物園



9月2日(水)

植栽基盤 & 土壌改良



9:00~17:00
場所:マークワンつくば / (有)古平園 圃場



9月3日(木)

樹木の剪定 & 移植

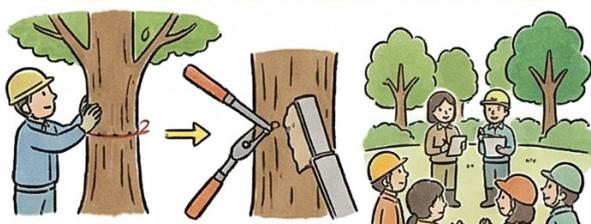


9:00~17:00
場所:(有)古平園 圃場



9月4日(金)

樹木の安全点検 & 実習



9:00~17:00
場所:マークワンつくば / つくば市 研究学園駅前公園

◀ 後期（講義+実習） ▶ 講座概要

	講義科目・講師名	講義のポイント	受講者の声（参考）
植栽基盤の学習コース	○植栽基盤の調べ方（室内） ○長谷川式等調査機器実習（室外） 牧 隆 MAKI樹木医事務所 澤田 健二 ダイトウテクノグリーン(株)	・緑化植物の生育を大きく左右する植栽基盤整備の設計・施工・管理について、具体的なデータと実例をもとに、各業務段階で必要な調査のポイント、進め方について学ぶ。 ・各種の調査機器の使用方法和作業手順、使用時の留意事項等について学ぶ。	○長谷川式土壌貫入計、長谷川式透水試験器、山中式土壌高度計など、測定機器の一連の使用方法について体験できた。 ○はじめて測定機器に触れることができてよかった。植栽基盤の重要性を改めて認識できた。
	○土壌改良の方法（室内） ○土壌改良実習（室外） 鈴木 信晶 東光園緑化(株) ○エアースコップの実演（室外） 古谷 孝行 フルヤ緑販(株)	・大規模なものから小規模なものまで、土壌改良の方法を確認し、実際の施工事例等をもとに、それぞれの手法の特徴について学ぶ。 ・実習地において、割竹やダガーを使用した小規模な土壌改良の方法と手順、使用時の留意事項等について学ぶ。	○竹で簡単に酸素管をつくることのできることに驚いた。 ○あいまいであった内容が、しっかりとした知識となりました。 ○講師の実体験に基づいた説明はとても参考になりました。 ○ダガー工法が大変印象的でした。 ○エアースコップ実演に感動しました。
	○樹木の病害診断と対策（室内） ○樹木の病害観察実習（室外） 金子 繁 元森林総合研究所関西支所長	・緑化木に発生する病害の病原体とその生態、防除対策等について学ぶ。 ・筑波実験植物園において、実際に樹木の葉、枝、幹、根に現れる病斑や病徴・標徴を見学する。	○最初に標本を使った講義を受けた後、実験植物園に行ったのがよかった。 ○木の葉や幹、枝に発生する様々な病徴を、葉の斑点や色、幹や枝の異常（腐朽・瘤）などを直接見ながら、観察する部位や場所、診断ポイントなどを学ぶことができた。
病害・虫害の学習コース	○樹木の虫害診断と対策（室内） ○樹木の虫害観察実習（室外） 北島 博 (国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所 企画部研究企画科 科長	・緑化木に発生する虫害の見分け方と診断のポイント、その防除対策について学ぶ。 ・筑波実験植物園において、木の葉や幹、土の中などに産み付けられた虫の卵、幼虫や蛹、食害痕などを観察する。 ・虫害の発生しやすい夏期に実際にフィールドで実物を確認する	○木の葉や幹、土の中などに産み付けられた虫の卵、幼虫や蛹、食害痕などを直接見ながら、観察する部位や場所、診断ポイントなどを学べたのがとても勉強になった。 ○発生時期、穿入孔、フラス、脱出口の形状から、昆虫を想定するのが探偵みたいでおもしろかった。
	○樹木剪定実習（室外） 古平 貞夫、古平 亘 (有)古平園	・常緑樹や落葉樹の特性を活かした剪定手法の実演を見学し、剪定前の事前準備から、高木や低木を対象とした剪定方法や、作業上の留意点等を学ぶ。 ・実演の後、高木剪定、透かし剪定、低木の刈り込みまで、基本的な剪定方法の一連の流れを実際に体験する。	○はじめて脚立に登り、剪定鋏を使ったので緊張したが、講師の指導で安全にこなす事ができた。 ○剪定によって樹木の印象が大きく変わることにびっくりした。
造園技術の学習コース	○樹木移植実習（室外） 成田 信治 (株)山本造園 古平 亘 (有)古平園 野口 淳 (一財)日本緑化センター	・各種の移植の手法について、根回し手法、掘取から根巻き、運搬から植え付けまでの一連の流れと、作業上の留意点等を学ぶ。 ・実演の後、林試移植法による環状剥皮や、低木を対象として掘取りから陸巻き、人力による運搬から立て込み、植え付けから水極めまで、基本的な移植方法の一連の流れを実際に体験する。	○断根法でも大量に発根していたのでびっくりした。 ○剥皮部の根元側から集中的に発根しているのが、教科書のイラストと同じで感動した（造園コンサル）。 ○思ったよりも形成層が堅いのに驚いた。木部を傷つけずに取り除くのが難しかった。
	○樹木の安全点検の方法（室内） ○樹木の安全点検実習（室外） 谷内 繁 中日本ハウエイ・エンジニアリング東京(株) 柏崎智和 (株)ネクソコ東日本エンジニアリング 菊池秀典 西日本高速道路エンジニアリング九州(株) ○点検実施時の安全作業（室内） 高村 聡 (一財)日本緑化センター	・樹木医ばかりでなく、造園技術者等が実施できる樹木の点検方法を学ぶ。 ・樹木の大枝、幹、根元について、点検時に見るべきポイントと見逃しがちな留意点について学ぶ。 ・実習地において、班に分かれ実際に点検を実施し、点検結果を各自で取りまとめた後、講師によるフィードバックにより気付きを得る。 ※樹木の点検とは、診断の前段階として、スクリーニングをかけて外観診断を行う樹木を抽出する作業のこと。	○業務での樹木診断でとても役立ちそうです。 ○講義内容が非常に丁寧で、理解できた。実技診断は難しかったが、自分に足りない知識を学ぶことができた。 ○安全点検方法や注意点について、今回学んだことに気を付けていきたい。 ○実務にあわせた講義でした。職場ですぐ実践したい。 ○実務経験に裏付けされた豊富な知識による講義および実習ははとても勉強になりました。
樹木点検の学習コース			

※講師及び内容について一部変更することがあります。